



サイバー攻撃への備え

インターネットが国民生活に欠かせないものとして定着する中、電子的攻撃により重要インフラの基幹システムを機能不全に陥れ、社会機能を麻痺させるサイバーテロや情報通信技術を用いた諜報活動であるサイバーインテリジェンスといったサイバー攻撃が世界規模で発生しています。そのような情勢の中、日本では、ラグビーワールドカップ日本大会、東京オリンピック・パラリンピック競技大会など大規模なイベントを控えており、サイバー攻撃による被害の未然防止・拡大防止等に向けた諸対策を推進する必要があります。



サイバーテロ・サイバーインテリジェンスの手口

- 攻撃対象のコンピュータに不正に侵入
 - 不正プログラムに感染させ、管理者の意図しない動作を命令
- 【主な手口】

- ・DDoS攻撃(複数のコンピュータからウェブサイトなどに大量のデータを送信してサービス停止へ追い込む)
- ・標的型メール攻撃(不正プログラムを添付したメールを送りつけ感染させる)
- ・水飲み場型攻撃(ウェブサイトを閲覧したPCに不正プログラムを自動的に感染させる)

サイバー攻撃への備え(複合的な対策が不可欠です!)

- ① ウイルス対策ソフト、OS、プログラムを常に最新の状態にする
- ② メール添付ファイルを安易に開かない
- ③ 怪しいサイトや必要のないサイトにアクセスしない
- ④ USBなどの外部記録媒体は必ずウイルスチェックする
- ⑤ ファイアウォールなどを適切に利用する



サイバー攻撃かなと思ったら警察へ通報を!

- ① パソコンが不審な動作をしている
- ② ホームページが閲覧できない
- ③ ホームページの内容が改ざんされている

早岐警察署 0956-39-0110